

2014年3月期 第2四半期決算 説明会資料

2013年11月5日
株式会社ビーマップ
取締役経営管理部長 大谷英也



Copyright © BeMap, Inc.

会社概要



- 会社名 株式会社ビーマップ
- 所在地
〒101-0047
東京都千代田区内神田2-12-5
- 創立 1998年9月4日
- 資本金 1,854百万円
- 株式数 3,210,800株(うち自己株式900株)
(1単元 100株)
- 役員 8名
- 従業員 61名
※2013年9月30日現在
- 主な取引先
NTTブロードバンドプラットフォーム、
その他NTTグループ各社(NTTルパルク、NTTドコモ、NTT東日本他)、
ジェイアール東日本企画、
ゼンショーHD、日本テレビ放送網、テレビ朝日、毎日放送、ヤフー、
味の素、デンソーコミュニケーションズ、
三光マーケティング他
- 役員
代表取締役社長 杉野 文則
取締役 大谷 英也
取締役 川内 武
取締役 岩渕 弘之
取締役 棗田 眞次郎
常勤監査役 小山 信行
監査役 小林 義典
監査役 小林 弘樹

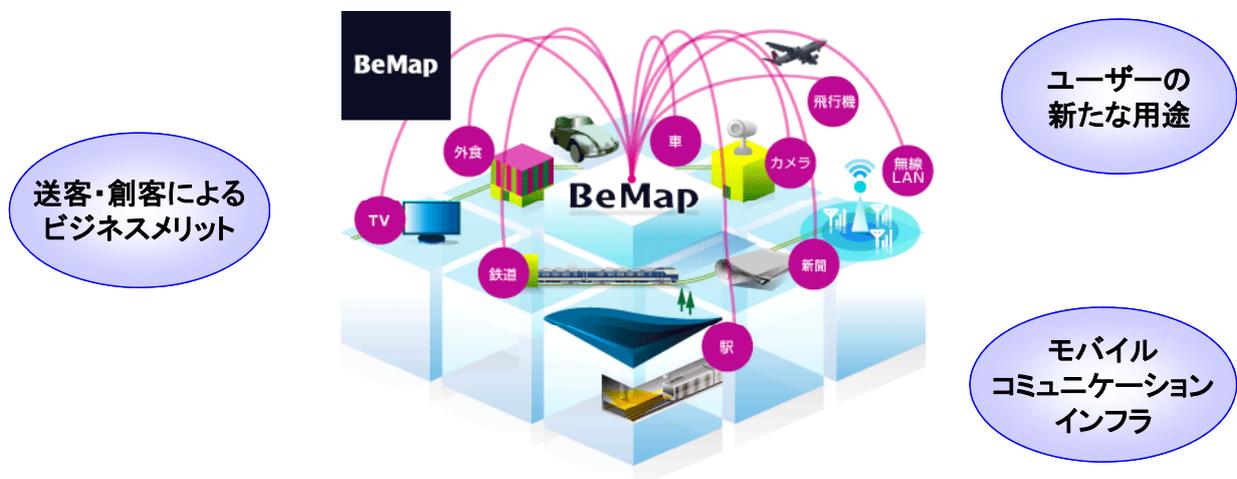
ビーマップの事業ドメインは

多種多様なモバイル端末へのコンテンツサプライを可能にする
ソフトとサービスの提供

Best Mobile Application Producer



～社会インフラ間クロスメディアのハブとなる～



当社は創業以来ずっと、モバイル環境とユーザー用途の進化を見据え、
「近い将来にこうなるであろうITライフ」を創造する先駆者を目指しています。

2014年3月期 第2四半期の決算概要



Copyright©BeMap,Inc.

2014年3月期 第2四半期の業績



(単位:百万円)

	2014.3中間期 (今期実績)	2014.3中間期 (業績予想)	2013.3中間期 (前期実績)
売上高	768	700	423
営業利益	66	30	▲24
経常利益	67	30	▲22
純利益	72	40	▲23

<第2四半期累計期間 決算のトピックス>

売上高	ナビゲーション事業・モニタリング事業は前期比減だが、クロスメディア事業で受注が伸長。無線LANインフラ構築・拡張、運用案件が増加。前期比8割増。
営業利益	売上増に伴う売上総利益の改善により営業利益率が向上。人員増等に伴う固定費増をカバー。
経常利益	同上
純利益	繰延税金資産の計上により純利益増。 3Q以降の業績進捗により取崩予定だが、期末に中期見通しを踏まえて再算定。

Copyright©BeMap,Inc.

1) 第1四半期・第2四半期とも前期実績を上回る

第1四半期 売上高397百万円(前期197百万円)・営業利益27百万円(同▲34百万円)
 第2四半期 売上高371百万円(前期225百万円)・営業利益39百万円(同9百万円)

2) 無線LAN敷設事業者の広がりとサービスの活発化

スマートフォンの爆発的ヒット・無線LANホットスポットの拡大に伴い、通信事業者のみならず自治体・鉄道・流通(コンビニ)・競技場などが無線LAN敷設・サービス提供事業者として登場。様々な立場でのサービス企画・構築が活発化。

10年以上にわたり無線LAN関連サービスに関わってきた当社の強みを存分に発揮するビジネスチャンス。

- ・セブン&アイグループのWi-Fiサービス「セブンスポット」
- ・西武ドームのWi-Fiサービス「Lions WiFi」 等等

3) 事業所移転を実施

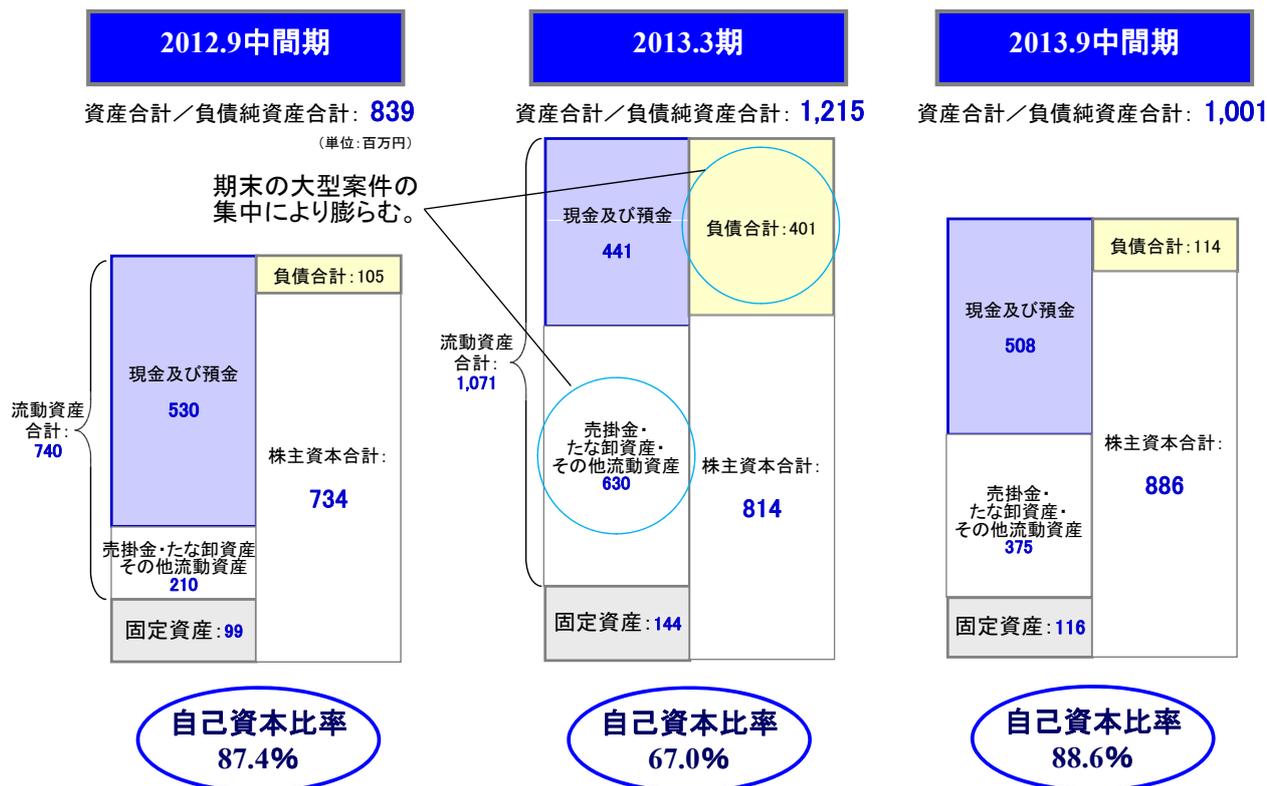
東京都千代田区内神田に移転。

事業規模拡大に伴う人員増への対応と山手線沿線の主要顧客との連携強化のため。

4) 当社独自サービスの知名度向上

SmartPush: ワイヤレスジャパン2013等出展、Mobile World Congress 2014出展予定
 今昔散歩: 随時、TV番組・メディア等で紹介(9/19テレビ朝日「アメトーク」など)

2014年3月期 第2四半期の業績(貸借対照表)



売上高の80%をクロスメディア事業で占め、大幅増収となったが、他事業は減収となった。

(単位:百万円)

	クロスメディア事業	ナビゲーション事業	モニタリング事業	その他	調整額※	合計
売上高	615 (241)	81 (95)	50 (86)	21 (30)	—	768 (423)
営業利益 又は損失 (▲)	122 (+14)	17 (+8)	▲24 (▲1)	▲9 (▲8)	▲39 (▲46)	66 (▲24)

※「調整額」には、各事業分野に配賦していない全社経費を含みます。
()内は前年同期(H25.3期2Q末)の数値を示します。

事業別の状況①

クロスメディア事業分野

売上高615百万円(前年同期215百万円)・営業利益122百万円(同18百万円)

- ①NTTBPなど通信事業者経由にて、自治体・鉄道・コンビニ・競技場などの無線LAN事業者向けのシステム構築、サービス企画・設計等を受注。初期構築の大型案件に加え、システム拡張、機能・サービス追加、運用保守など各種案件を断続的に対応中。前年同期比で大幅な増収・増益。
- ②スマートプッシュ等当社独自商品の収益化に時間を要しており、当面の最重要課題。

ナビゲーション事業分野

売上高81百万円(前年同期90百万円)・営業利益17百万円(同11百万円)

- ①JR東日本企画向け時刻表・乗り換え案内サービス「JRTラベルナビゲータ」は9月末で終了。インターネット予約サービス「えきねっと」向けの同サービスは今後も継続。前年同期比で減収。
- ②鉄道事業者向けの無線LAN経由の情報配信サービスの提案を強化中。

※営業利益は、全社経費を除いた数値を記載しております。

モニタリング事業分野

売上高50百万円(前年同期86百万円)・営業損失24百万円(同1百万円)

- ①大手飲食店チェーン向けの録画システムの販売が大幅減。計画外の開発費・改修費発生と一部棚卸資産の再評価もあり、営業損失を計上。前年同期比で大幅な減収・減益。
- ②画像解析技術を活用した新サービスを、コンビニ、環境インフラ事業者、駐車場事業者等に提案中。特にコンビニ向けの受注に注力。
- ③画像解析の進捗・展開を踏まえて、今後の事業方針を再検討予定。

その他

売上高21百万円(前年同期30百万円)・営業損失9百万円(同8百万円)

- ①TVメタデータは収益悪化したが、o2o2o(OnAir to OnLine to OffLine)のカギとなるサービスであり、引き続き、収益改善に取り組む予定。
- ②古地図復元「今昔散歩」はメディアへの露出が増え、無料ユーザ数は約36万人。マネタイズが今後のカギであり、来年早々に取り組みを再開予定。
- ③アニメ関連は、初期投資の回収に目途。

※営業利益は、全社経費を除いた数値を記載しております。

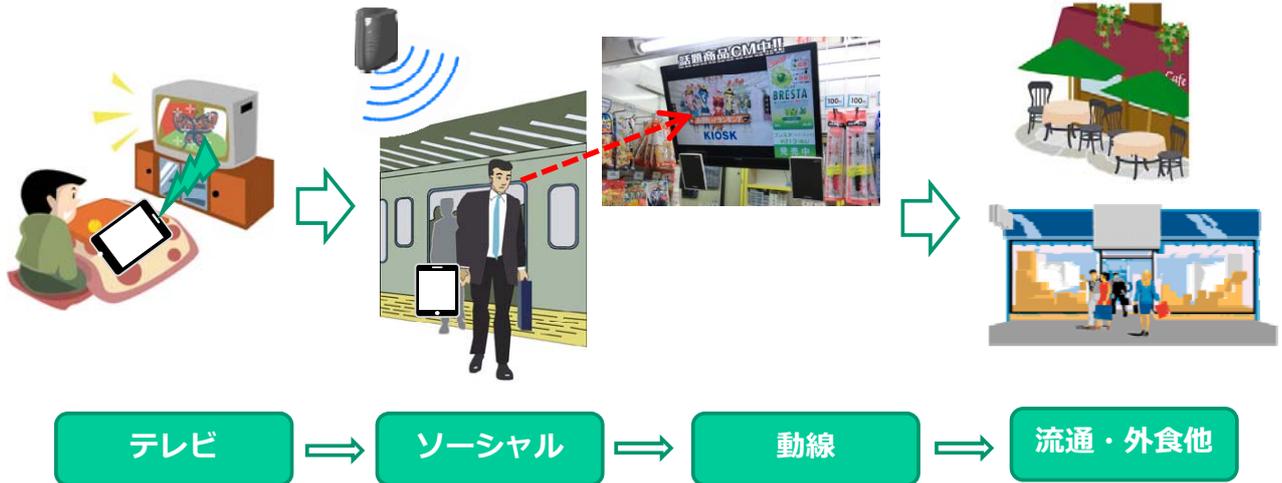


分野別事業内容紹介



生活導線を通じたコンテンツ配信インフラ提供

TVメタデータ、無線LAN、交通、外食、流通といった当社の生活導線上にある顧客をスマートフォン等の情報端末を通してつないでいくシステムを構築します。



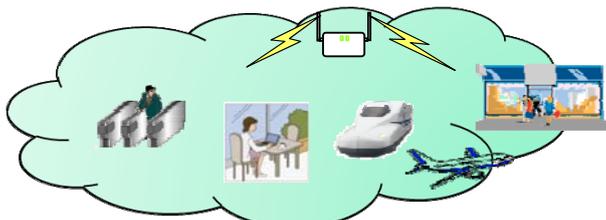
ビーマップの事業分野

事業セグメント	事業分野	業務内容	事業展開状況
クロスメディア	無線LAN配信インフラ構築	<ul style="list-style-type: none"> 無線LANホットスポットにおけるコンテンツ配信インフラを開発・提供するサービス、業務用パッケージ 	<ul style="list-style-type: none"> スマートフォン等無線LAN機器の普及で事業拡大を目指す
ナビゲーション	交通関連	<ul style="list-style-type: none"> 鉄道等交通機関の乗り継ぎ（経路探索）技術の提供 JR東日本予約サイト(えきねっと)への提供 	<ul style="list-style-type: none"> 「えきねっと」を中心とした開発・運用 Wi-Fiとの連携により横展開
モニタリング	監視録画システム	<ul style="list-style-type: none"> カメラ付携帯電話への画像転送システムの開発・運用保守 遠隔カメラ監視のASPサービス 	<ul style="list-style-type: none"> モニタリング倶楽部を積極営業展開
その他	TVメタデータのASP事業	<ul style="list-style-type: none"> TV番組メタデータのASPを構築しbtoBへの展開はかる 	<ul style="list-style-type: none"> テレビ局、広告代理店、PCメーカー、ECサイト等へ提供。テレビ局との事業も拡大。
	復元古地図	<ul style="list-style-type: none"> 江戸・明治の復元古地図をスマートフォンソフト、ASPへ提供 	<ul style="list-style-type: none"> iPhoneアプリ(無料版)については、順調な展開。今後、課金、ASP等へ展開。

クロスメディア事業

－無線LANコンテンツ配信事業－

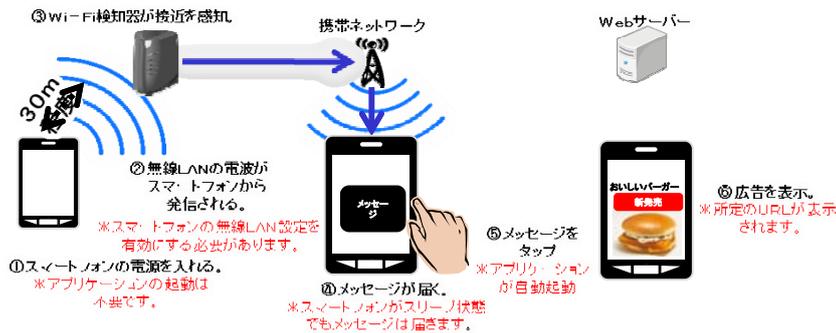
■コンテンツ配信システム



※無線スポットは駅周辺から航空機・列車内・コンビニ・外食

■スマートプッシュ

・無線LANを活用したPush型コンテンツ配信システム



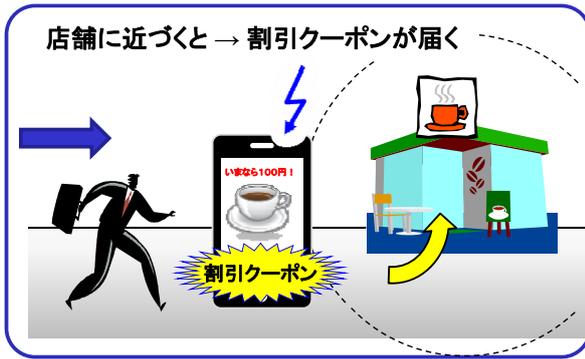
各種スタンプラリー





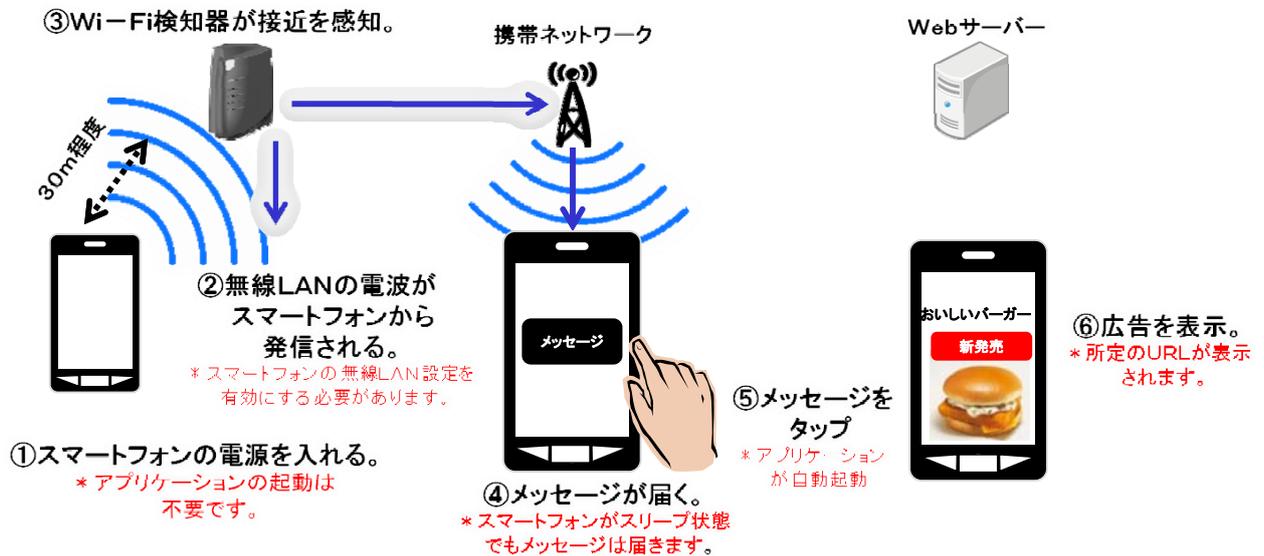
「スマート・プッシュ」とは

- **店舗付近のスマートフォンに割引クーポンをプッシュ配信。**
 - 近くのスマートフォンに広告をプッシュ配信することで、店舗販促に役立つサービスを提供。
- **もうビラ配りや客引きは必要ありません。**
 - お店の前を通過すると割引クーポンが配布されるので、効果的に店舗へ誘導することができます。
 - 利用シーン
 - ▶ 店舗誘導 : 店舗の近くを通過したターゲットに割引クーポンを配信します。
 - ▶ 屋外広告との連動 : 屋外広告に接触したターゲットをモバイルサイトに誘導します。
- **各社スマートフォンに対応可能。**
 - アップル社 iPhone4以上、グーグル社 Android2.2以上、マイクロソフト社 Windows Phone 7以上



スマート・プッシュのしくみ

Wi-Fi検知器がスマートフォンを発見し、メッセージをプッシュ配信します。





サービス例: 飲食店への来店促進

■ 超狭小フラッシュマーケティングを実現

すでに店舗の近くまで来ている顧客に絞り込み、割引クーポンを配布することが可能。

- 店舗の近くを通過したターゲットに割引クーポンを配信。
- 来店した顧客には、おすすめメニューを配信。
- 一定時間お店に滞在すると、次回使えるクーポンを配信

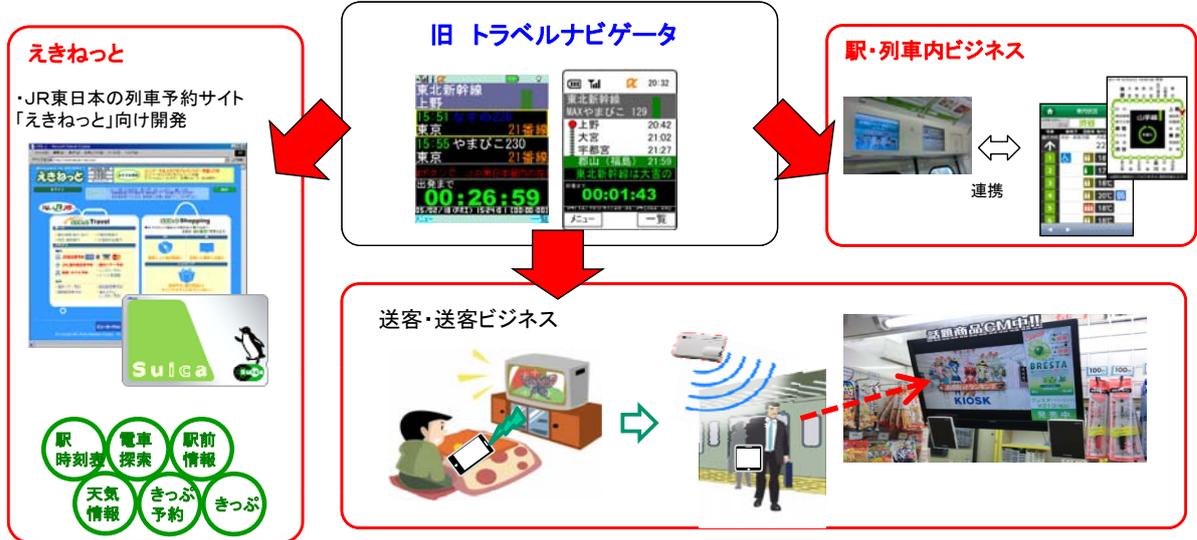


ナビゲーション事業

ナビゲーション事業

事業概要

経路探索ソフト トラベルナビゲータの技術・ノウハウをベースにした
 ・JRインターネット予約サイト「えきねっと」の構築・運用
 ・駅周辺ビジネス、列車内サービスの企画・構築・運用



ナビゲーション事業 駅・列車のIT化

山手線での無線LAN 実証実験へ企画・開発でサポート。

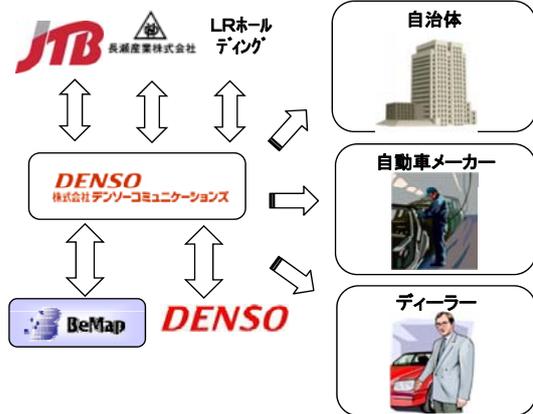


ナビゲーションサービス事業 自動車関連

事業概要

デンソー・長瀬産業・JTB・LRホールディングと共にデンソーコミュニケーションズを設立。
 自動車旅行支援サイト「びあはーる」を運営。ASPとしての提供事業。
 デンソーコミュニケーションズを通しての事業展開。

ドライブポータル



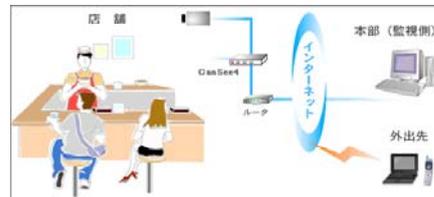
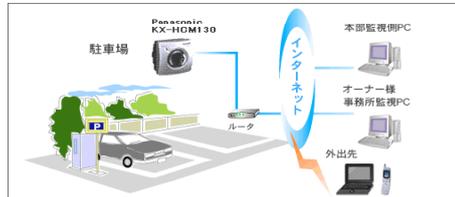
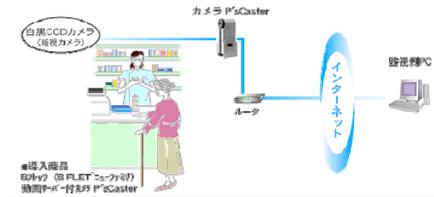
モニタリング事業

画像配信サービス概要 - モニタリング倶楽部 -

事業概要

- インターネット／ウェブカメラを活用し遠隔地を監視するシステムを提供。
- 大手飲食店、コンビニ、駐車場、アパレルメーカー、学校等へ導入。
- 画像解析を活用して、顧客の課題を解決するシステムとしての提案を強化中。
- 販売は直販に加え、販売提携先の通信事業者が販売。

動画配信システムイメージ図



その他事業



- TVメタデータ -

- テレビ番組の放送内容をデータベース化 ⇒ テレビ情報検索サービス「MetaTV」

テレビから発信される膨大な情報を即座に検索できる、世界で唯一のサービスを提供

さらに、検索結果から、企業内の録画サーバに録画した映像の見たシーン即座に再生

シーン再生

企業内の録画サーバ

- テレビの情報を再編集し提供 ⇒ ネットとテレビの融合を加速させる「二次メタデータ」

テレビの情報を様々な角度から再編集

テレビで紹介された〇〇

- 観光地
- タレント情報
- 商品
- 店舗
- 音楽

インターネット・モバイルサイト

- 旅行サイト
- 通販サイト
- グルメ情報サイト
- 音楽サイト

テレビで放送された注目度の高い情報をネットサービスに提供

※テレビ局、大手企業、広告代理店、ECサイト、PCメーカーへ提供。



提供するTVメタデータサービス 例

テレビ放送

1次調査 (テレビの要約)

番組メタデータ
番組情報
CM情報

2次調査 (情報の付加)

番組メタデータ
グッズ情報
ショップ情報

テレビ情報検索 MetaTV

テレビ露出情報 データ配信

MetaTV Web サービス

BtoB

パブリシティー調査
流行調査
番組クリッピング

日経テレコン、ファクティバ、ジーサーチ

EC

テレビのパブリシティーを動機付けに活用

家電 ケータイ ヤフー

新たな視聴スタイルの提案
紹介されたショップやグッズをインターネットで検索

ソニーVAIO Video Explorer



復元古地図・歴史コンテンツASPサービス

「今昔散歩」は主に東京を中心とした江戸時代や明治時代の地図を現代の地図と重ね合わせて見る事ができるAPPです。iPhoneアプリとして、無料ダウンロード3位の実績をあげました。

iPhone向けアプリケーション



現代



江戸



江戸部分拡大

ASPサービス

不動産等での活用



観光等への活用



2014年3月期 業績予想

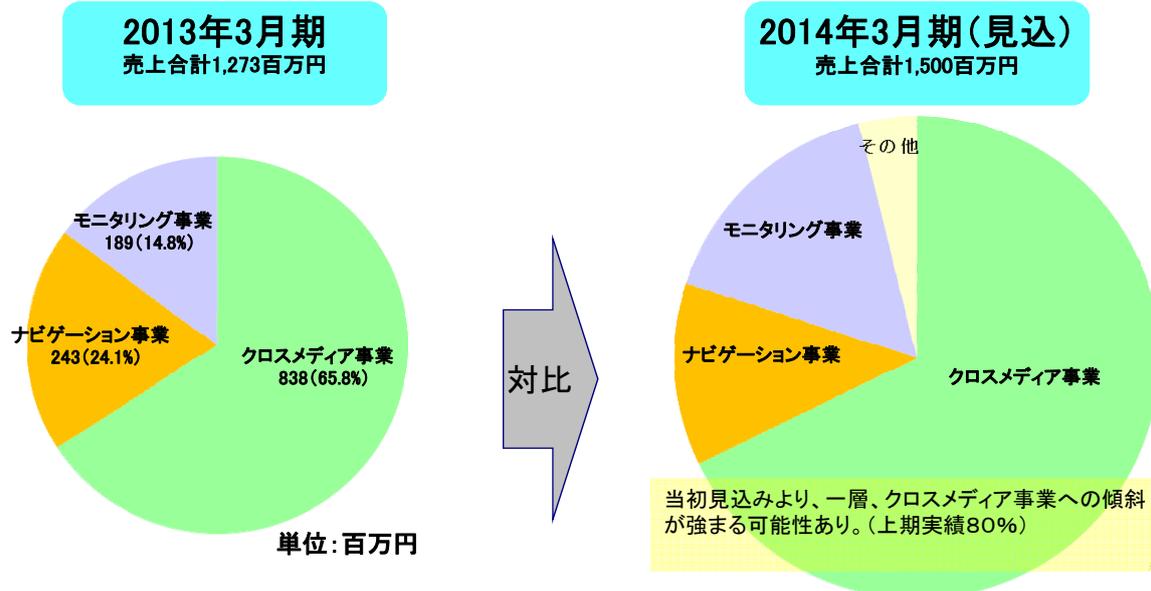
(単位:百万円)

	2014年3月期 予想(A)	同1Q+2Q 実績(B)	差異 (A-B)	2013年3月期 実績
売上高	1,500	768	732	1,273
営業利益	90	66	24	74
経常利益	90	67	23	77
純利益	70	72	—	56

売上高	第3四半期でやや失速するが、第4四半期でカバーする見込み。 クロスメディア事業は、大型構築案件が減少し、システム拡張、機能・サービス追加、運用等の中～小型案件が増加。ナビゲーション事業はコンシューマ向けの終了により減収、モニタリング事業は画像解析の展開次第だが、現時点では計画比大幅減収見込み。 第3四半期・第4四半期の合計で、上期並みを予定。
営業利益 経常利益	案件規模の縮小傾向等により、開発効率の低下・営業費用の増加が想定されるため、上期より利益率は低下する見込み。本来流動費である外部スタッフがピーク時の水準で固定化しつつあるため、効率の良い体制に再構築することで費用減に取り組む。
純利益	繰延税金資産は、取崩により経常利益からの上積みが増加する予定だが、期末に2015.3期及び中期見通しを踏まえて再算定。その他法人税等を予定。

事業セグメント別売上構成比(見込み)

前期に引き続き、無線LANを中心にクロスメディア事業が売上の大きな割合を占める予定。



※従来、クロスメディア事業分野に含まれていたTVメタデータ関連の数値については、全社に占める比率が低下したため、その他事業として計上いたします。その他事業には、アニメ関連等の数値も含まれます。

中期3カ年の経営目標



Copyright©BeMap,Inc.

中期3カ年の経営目標



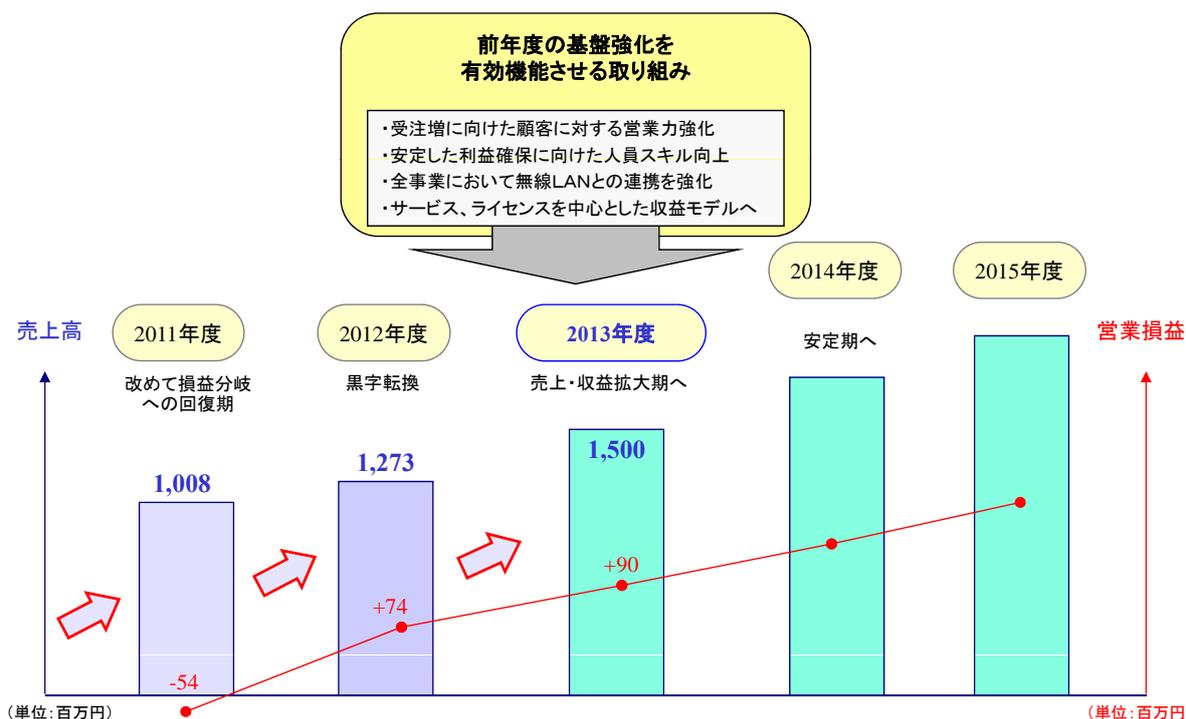
(単位:百万円)

	2013年3月期 実績	2014年3月期 予想	2015年3月期 目標	2016年3月期 目標
売上高	1,273	1,500	1,650	1,800
クロスメディア	838	1,050	1,150	1,260
ナビゲーション	245	190	210	230
モニタリング	189	210	230	250
その他	-	50	60	60
営業利益	74	90	120	150
経常利益	78	90	120	150
純利益	56	70	90	110

来期以降もクロスメディア事業(無線LAN)の事業拡大と高収益モデル化を目指し、現事業から派生するビジネス展開を見込む。

Copyright©BeMap,Inc.

2013年度＝黒字転換を見据えた人員・開発力強化、売上増の体制構築



本資料は、当社の事業、業績等を説明する為の参考資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

この資料に掲載されている見通し、その他今後の予測・戦略などに関わる情報は、本資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲で為した判断に基づくものです。しかしながら現実には、通常予測しえないような特別事情の発生または通常予測しえないような結果の発生等により、本資料記載の見通しとは異なる結果を生じるリスクを含んでおります。

当社と致しましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めて参りますが、本資料記載の見通しのみ全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えなされるようお願い致します。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複写複製、または転送などを行わないようお願い致します。

本資料に対するお問い合わせ

株式会社ビーマップ
〒101-0047 東京都千代田区内神田2-12-5 内山ビル4F・5F
経営管理部 IR担当 (大谷)